

新たなスタートとなる

第35回臨時大会成功!!

JR東労組は、本日4月12日「ホテルイースト 21 東京」において、現場組合員が抱えている不安、不信、要望を組織としてしっかりと受け止めるために、第35回臨時大会を開催しました。臨時大会では、18春闘の総括を行い、東労組運動を再生させるための、新しい運動方針を確立することができました。

今後は、新たな運動方針により、職場から運動を推し進め、働きやすく働きがいのある職場を創り出していきます!!

臨時大会 スローガン **職場の声を尊重し、全組合員が納得と共感を持てる運動づくりで新たなJR東労組運動を創り上げよう!**

【臨時大会運動方針—具体的取り組み】

1. 18春闘のたたかいの総括を踏まえ、職場の意見に基づき、支部、地本が自らの意思でたたかいを構築できるよう、中央本部と意見交換を行う
2. 第33回臨時大会で確立したスト権については、「格差ベアの根絶」が確認されていることから、第35回臨時大会において、形式的にも完全に消滅することを確認する
3. 不当労働行為については、職場のたたかいを基礎に、団体交渉を精力的に行う。そのために各労働委員会への不当労働行為救済申し立てについては、一旦取り下げる。
4. 「安全、健康、ゆとり、働きがい」を基軸に、施策実施の必要性などを前広に議論し、職場の組合員の声を反映させるために労使双方が時間軸をもって議論を尽くす
5. 労使関係については、信義誠実の原則に従い、「労働協約」に則り、平和裡な話し合いを基本とし、労使間の問題の処理にあたっては、労使双方で自主解決を図るために精力的に団体交渉等を行う

新たな東労組を創るため全組合員で奮闘しよう!!